

第1号議案

1. 会員の状況

①正会員：102名 新入会員：3名 退会者：5名	②協賛会員：7名 新入会員：1名 退会者：4名	③団体会員：15団体 新入団体：1団体 退会団体：0団体
--------------------------------	-------------------------------	------------------------------------

2. 事業の概略

特定非営利活動法人未来は、「地域と子どもの未来を^{つくる}創造」を基本理念として次に挙げる事業を実施した。

- (1) 未来ウオーク
- (2) ウオーキング立県19のまちを歩こう
- (3) 心のふれあいプロジェクト
- (4) シビックセンターたからや指定管理
- (5) 福祉サービス評価
- (6) 文芸
- (7) 「遥かなまち倉吉」映画化
- (8) 市民活動団体支援センター（CAPSくらよし）
- (9) 中部地域資源情報収集・活用・発信（1.2万活性化チーム）
- (10) 子育て応援隊
- (11) 子育て王国
- (12) 地域マネージャー（家守）
- (13) 鳥取県中部圏域の情報誌作成（tetete）
- (14) 環境に優しいEVカー観光ガイド人材育成
- (15) 移住定住促進
- (16) Touch で介護
- (17) 新しい公共
- (18) 琴桜資料展示
- (19) その他の事業
- (20) 協力事業

サッカークラブの運営（ウンビーゴ）

3. 事業の実施に関する事項

別紙参照

4. 会議に関する事項

【総会・定例会】 内容は下記のとおり。

月日	内 容	場 所	人数	備考
2月	年次通常総会	倉吉シティホテル	39名	鳥取県知事 平井伸治氏
4月	行政とNPOの協働	飛龍閣	41名	倉吉市企画振興部長 山根誠氏
6月	印僑が教える世界ビジネス	ホテルセントパリス倉吉	41名	隣ITTR サシ・チョードリー氏
8月	鳥取の人づくり	Tomari Ikan?	29名	鳥取県副知事 藤井喜臣氏
10月	遥かな町倉吉のウオーク	倉吉市内	20名	
12月	忘年会	はわい温泉羽衣	42名	鳥取中央農業協同組合 福山巖氏

【理事会】 毎月第3水曜日に実施

2011年事業（活動）報告書

1. 事業部名	未来ウオーク
2. 活動成果	①親子及び若者の参加が増加してきた。 ②ホームページの充実、マスメディア・情報誌等への効果的な広報活動ができた。 ③鳥取県から50万円、鳥取中部ふるさと広域連合から100万円の補助金が得られた。
3. 課題	①参加者拡大に努める ②地域住民、諸団体、行政との連携に努める ③財政基盤の安定
4. 事業（活動）の内容	随時実行委員会、その他各部会、部会長会議 5月22日未来ウオークボランティア説明会 【ツデーマーチ】 倉吉パークスクエアを発着点とする以下のコース ・6月4日…40km・24km・10km・5kmの4コース ・6月5日…30km・20km・10km・5kmの4コース （延べ3,130人参加） 【せっかくウオーク】 国宝三徳山・三朝温泉満喫コース 6月6日（月）…5km 【歩育コース】 ・6月4日…4km ・6月5日…4km 4月23日 東郷池温泉三昧記念ウオーク（湯梨浜）（40人） 10月22日 遥かなまち倉吉レトロウオーク （参加者約320人、内倉吉幼稚園約212名） 10月28日～11月1日 第17回韓国国際ウオーキング大会 （28名参加） 11月5日 鳥取砂丘ウオーク 9月24日 妖怪ウオーク 10月8日 山陰海岸ジオパーク110kmウオーク 11月14日 ノルディックウオーク 19のまちを歩こう事業

2011年事業（活動）報告書

1. 事業部名	ウォーキング立県19のまちを歩こう事業
2. 活動成果	・本年度は40の認定大会を県内18の市町村で開催、残り一カ所の日吉津村も3月に認定大会を開催予定。全体の参加者は約9000人。（昨年度は県内18市町村、29大会） ・県内の3つまたは5つの大会に参加して応募した方へ送る、歩きニスト認定証の応募が増加。一次締切での応募が66名、2月末で二次締切を行う予定。（昨年度は一次、二次合計60名）
3. 課題	昨年度に比べ、家族での参加者など年齢層が広がってきたが、依然40～50代の参加者は少ないので引き続き親子で参加しやすい大会、雰囲気作りを進める必要がある。
4. 事業（活動）の内容	23年度以降版のパスポート作成 23年度ポスター作成 23年度チラシ作成 特産品プレゼント、3枚コースを新たに設定 大会一覧 4月9日 第14回さくらウォーキング（南部）（200人） 4月17日 御来屋～船上山 後醍醐天皇・太平記ウォーク（大山・琴浦）（50人） 4月23日 東郷池温泉三昧記念ウォーク（湯梨浜）（40人） 5月15日 東郷池春の健康散策ウォーク（湯梨浜）（200人） 5月21日 第2回浦富海岸ジオウォーク（岩美）（300人） 5月21日 むきばんだウォーク（大山）（100人） 6月4、5日 第11回SUN-IN未来ウォーク（倉吉）（3000人） 6月17日 健康づくりウォーキング（琴浦）（20人） 6月19日 湖山池一周ジオウォーキング（鳥取）（200人） 6月26日 大栄すいかウォーキング（北栄）（150人） 7月3日 第4回城下町しかの蓮ウォーク（鳥取）（100人） 9月10日 はじめてのノルディックウォークin榜谿公園（鳥取）（100人） 9月11日 ノルディックウォーク鳥取県西部地区大会（米子）（130人） 9月16日 健康づくりウォーキング（琴浦）（20人） 9月23日 美水の郷古代ロマンウォーク（米子）（300人） 9月24日 第3回境港妖怪ウォーク（境港）（500人） 9月25日 第2回城下町鹿野そばの花ウォーク（鳥取）（100人） 10月8日 山陰海岸ジオパーク110kmウォーク（岩美・鳥取）（400人） 10月10日 第5回境港市健康ウォーク（境港） 10月10日 はじめてのノルディックウォークin奥大山（江府）（100人） 10月14日 健康づくりウォーキング（琴浦）（20人） 10月16日 東郷池秋の健康散策ウォーキング（湯梨浜）（190人） 10月22日 遠かなまち倉吉レトロウォーク（倉吉）（300人） 10月23日 県民スポレク健康ウォーク（北栄）（30人） 10月23日 歩こう会&機関車・客車・貸車見学（八頭）（50人） 10月23日 2011殿ダム完成記念ウォーキング大会（鳥取）（400人） 10月29日 さわやか歩キングの集い（伯耆）（100人） 10月30日 智頭宿ウォーク（智頭）（80人） 10月30日 第2回福栄ウォーキング大会（日南）（100人） 11月3日 はじめてのノルディックウォークin氷ノ山（若桜）（100人） 11月3日 第18回よなごしんきんふれあい健康ウォーク（米子）（380人） 11月5日 くらしん・くらしん経営者協議会健康ウォーク（倉吉）（120人） 11月5日 もみじ開運ウォーキング（日野）（90人） 11月5日 第6回鳥取砂丘ウォーク（鳥取）（120人） 11月12日 三徳山ウォーク（三朝）（80人） 11月12日 第4回ふるさと気高ウォーキング大会（鳥取） 11月13日 はじめてのノルディックウォークin湯梨浜大会（湯梨浜）（250人） 11月20日 西高尾ダム四季薫るコース（北栄）（50人） 12月3日 いきいき成器 健康ウォーキング大会（鳥取）（100人） 12月4日 巨大風車と砂丘畑コースウォーキング（北栄）（50人） 3月予定 日吉津村

2011年事業（活動）報告書

1. 事業部名	心のふれあいプロジェクト
2. 活動成果	指導者養成講座で、赤ちゃん登校日の理解とコミュニケーション、事前学習の進め方、実地研修、さらにフォローアップ研修会で模擬授業を行い、赤ちゃん登校日の実践方法を複習し、認定者8名が誕生し、県内各地で赤ちゃん登校日を進める基盤ができた。
3. 課題	赤ちゃん登校日を開催していただく学校がない。 実行委員・スタッフ不足だった。 赤ちゃん登校日に参加していただく保護者及び赤ちゃんの確保も問題だった。
4. 事業（活動）の内容	赤ちゃん登校日指導者養成講座1 （赤ちゃん登校日の理解とコミュニケーションを学ぶ） 4月19日 鳥取県社会福祉人材研修センター研修室（2人） 4月16日 国際ファミリーホール（2人） 8月12日 上井公民館（5人） 赤ちゃん登校日指導者養成講座2 （赤ちゃん登校日の事前学習） 西伯小学校・羽合小学校・誠道小学校 （赤ちゃん登校日実地研修） ・西伯小学校4回 ・誠道小学校2回（境港市実施事業） ・羽合小学校3回（湯梨浜町実施事業） 赤ちゃん登校日指導者養成講座3 （赤ちゃん登校日実践の為にフォローアップ研修・模擬授業） 11月20日 フォローアップ研修会 （講義・模擬授業・認定証授与式） 認定者8名

2011年事業（活動）報告書

1. 事業部名	シビックセンターたからや指定管理
2. 活動成果	活性化委員会を通して、利用者とのコミュニケーションがはかれた。 夏まつりに【たから屋夜市】として参加し、シビックセンターたからやを認知できた。 1・2月のフリーマーケットの開催した。
3. 課題	利用団体の減少
4. 事業（活動）の内容	シビックセンターたからやの管理 運営委員会の開催（毎月曜日） 活性化委員会の開催（毎月第3月曜日） 護美梨デーの実施（毎月15日） フリーマーケットの開催:1/29・2/25 夏まつりの参加:たから屋夜市 7/30・31・8/6・7:おばけ屋敷（1,300人） 8/6:屋台等 <

2011年事業（活動）報告書

1. 事業部名	福祉サービス評価事業部
2. 活動成果	①外部評価においては、前年度実施した事業所が改善に向けた取組みをするなど評価の成果を見ることができた。 ②外部評価は今年度から、評価免除対象の施設があり、7施設実施した。その内2施設は新規。（昨年10施設実施） ③今年度の情報の公表調査は、国の方針として実施されなかった。来年度以降は介護サービス情報の公表調査は実施されないことになった。 ④ 登録している評価調査員の中で、特に新規の調査員ができるだけ調査に出られるように日程調整を行い、人材育成につとめた。 ⑤事業所からの要請で研修を1ヶ所実施した。ほぼ全員の職員の参加があり、外部評価についての意識の高さを認識できた。 ⑥障害児・者の第三者評価を初めて、1件実施した。（県立のセンター） 初回であり、評価料を低額にした。 来年度から、障害児者の第三者評価が義務化されたことに伴い、今後も継続的に実施していけるよう、学習を積み上げたい。
3. 課題	①事業所のファイルの整理、会議録の整理をさらに進めていく。 ②外部評価に対する結果報告のまとめ方法（総括）を整備する。 ③外部評価と第三者評価の受審事業所を拡大する。
4. 事業（活動）の内容	【地域密着型サービス評価】・・・8事業所 訪問調査員登録数：16名 《実施事業所》 ①認知症対応型共同生活介護（1ユニット）・・・0事業所 ②認知症対応型共同生活介護（2ユニット）・・・4事業所（とうはく・なかやま・ことうら・ぼんだ） ③小規模多機能型共同生活介護（登録25人以内）・・・4事業所（やしろ・なのはな・かわはら・しみず） 【第三者評価】・・・1事業所 訪問調査員登録数：19名 《評価実績》 障がい児・者施設・・・1事業所（総合療育センター） 【介護サービス情報の公表】・・・0事業所 調査員登録数：36名 【その他】審査会15回（訪問前後1回ずつ）開催し、共通理解と学習の場とした。

2011年事業（活動）報告書

1. 事業部名	文芸事業部
2. 活動成果	「第5回とっとりどまんなかフェスタ」の開催
3. 課題	昨年度の未来ウオークテーマソング韓国語版の録音は、語学力・歌唱力を備えた人を見つけることができず、頓挫してしまったが、その他の新しい企画等も特にない。活動するためには若手の事業部員の勧誘が必須である。
4. 事業（活動）の内容	ハワイアロハホールで「第5回どまんなかフェスタ」を開催。 

2011年事業（活動）報告書

1. 事業部名	映画事業部
2. 活動成果	映画化実現時にPRイベントを検討していたが、映画化実現に至らず、事業も開催できなかった。
3. 課題	イベント開催時期の決定
4. 事業（活動）の内容	映画化に向けての制作会社への働きかけ

2011年事業（活動）報告書

1. 事業部名	市民活動団体支援センター設置運営事業(CAPSくらよし)
2. 活動成果	団体登録の呼び掛け 講座・情報交換会の開催 利用機器の貸し出し
3. 課題	団体登録数が少ない。 活動団体・利用者へのアプローチ
4. 事業（活動）の内容	1 市民活動団体の支援 ①団体の把握及び登録促進 （市内約100団体に案内 現在30団体） ②団体活動状況及びニーズの調査 （市内約100団体にアンケート調査実施） ③団体への助成金情報の収集および提供 ③相談への助言及び情報提供 ④各種講座の開催（年3回） 第8回講座「NPO法人会計講座」 第9回講座「はがき作成講座」 第10回講座 年度内開催予定 ⑤情報交換会の開催（年2回） 第5回 情報交換会 年度内開催予定 2 センターの管理運営 ①印刷機等事務機器の利用促進 ②ホームページの管理 ③情報誌の発行（年3回）

2011年事業（活動）報告書

1. 事業部名	中部12万活性化事業部
2. 活動成果	・日本海新聞タブロイド誌うさぎの耳「tetetter」連載平成23年4月～24年3月（12回） ・日本海新聞「チューベスト」連載平成23年4月～24年3月（12回） ・大阪日日新聞への広告掲載（7月、12月） ・広域連合広報誌企画制作（5月、8月、11月、2月） ・鳥取中部ふるさと広域連合ホームページ更新業務（通年） ・鳥取中部ふるさと広域連合ホームページリニューアルおよび更新システムの構築 ・情報誌「tetete」への出稿記事制作（2回） ・新産業共通基盤6次産業化支援事業広報活動 →「クラカフェ」ショップ広告制作（各種販促チラシ、新聞・雑誌掲載広告、イベント告知チラシ等） →「クラカフェ」ギフトカタログ制作 →「クラカフェ」戸越銀座商店街用カタログ制作 →オンラインショップ一部デザイン制作 ・中部イベント支援関係広報活動 →「第11回Sun-in未来ウオーク」パンフレット、ポスター、ホームページ制作 →「第12回Sun-in未来ウオーク」パンフレット、ポスター、ホームページ制作 →「遥かなまち倉吉 レトロウオーク」大会チラシ →「はじめてのノルディック&ウオーク」大会チラシ（3回） ・移住定住事業広報活動 →「コミニカ」広告（ロゴ、ブログデザイン制作） ・とっとり梨の花温泉郷広報活動 →「『韓国ドラマ アテナ』ロケ地バスツアー」広告制作 →「『韓国ドラマ アテナ』公式ガイドブック」広告 →とっとり梨の花温泉郷 屋外看板デザイン案制作 →とっとり梨の花温泉郷 駅ホーム看板デザイン案制作 →「B級グルメバトル」広報ポスター制作 →新聞・雑誌掲載広告制作 →公式ホームページ一部更新業務 ・広域連合広報活動 →トラックラッピング広告デザイン案制作 →「マンガ王国とっとり」スタッフユニフォームデザイン案制作 →新聞・雑誌掲載広告制作 ・やらいや中部！実践者養成事業広報支援 →「くらしお化け屋敷」ポスター、オリジナルTシャツ
3. 課題	・自立可能な体制づくりをしていかなければならない。
4. 事業（活動）の内容	第6次産業の振興やサブカルチャー等のシーズについて、地元住民が気付かない地域の宝を発掘・加工し、成果として、交流人口増加の動機付けとなる市・町ごとの新たなタウンマップの作成や、地域情報としてのみならず将来的には通信販売のツールにも発展できるWEB上での地域資源の紹介など全国に情報発信する事業に取り組む。 1 インターネットを使った情報発信 ・とっとり梨の花温泉郷ホームページリニューアル ・第10回日本海未来ウオークホームページ制作 ・県内3つのメーリングリストでの情報発信 ・ブログ「NPO未来のキセキ」での情報発信 ・短文投稿サイト「ツイッター」での情報発信 ・人気サイト「ラーメンデータベース」へのバナー設置による鳥取牛骨ラーメンの全国的広報 2 メディアを使った情報発信 ・日本海新聞への取材依頼や企画持ち込み ・うさぎの耳「tetetter」への完全入稿 ・日本海新聞「チューベスト」の企画、広告制作 ・情報誌「tetete」を活用した県外への情報発信 3 観光PR用新規広報材料制作 ・鳥取中部の観光名所PR映像の制作 4 各種地域イベントの成功支援

2011年事業（活動）報告書

1. 事業部名	とっとり子育て応援隊（企業・店舗）開拓事業
2. 活動成果	とっとり子育て応援パスポート既協賛店舗訪問（目標320） とっとり子育て応援パスポート新規店舗訪問（目標160） とっとり子育て応援パスポート新規店加入（目標50） とっとり子育て隊加入促進
3. 課題	・パスポート協賛店のサービス内容の充実の促進 ・パスポート協賛店加盟店舗数のさらなる拡大 ・パスポート協賛店へのメリットのアップ ・パスポート利用者への協賛店一覧表を配布した方がよい ・パスポート協賛店へ定期的なフォロー訪問
4. 事業（活動）の内容	とっとり子育て応援パスポート既協賛店舗訪問 ◎2012年3月末目標320店 実績 302店 ・登録内容の確認 ・サービス内容の確認 ・新しいステッカーの配布 ・ステッカー掲示の協力依頼 ・子育て王国とっとりサイト掲載の店舗の写真撮り ・既協賛店舗閉店確認及び報告 とっとり子育て応援パスポート新規店舗訪問 ◎2012年3月末目標160店 実績 160店 ・新規店舗協賛店の開拓 ・新規店舗加入への説明など とっとり子育て応援パスポート新規店加入 ◎2012年3月末目標50店 実績 42店 とっとり子育て隊加入促進 ・企業、団体、個人への加入促進

2011年事業（活動）報告書

1. 事業部名	子育て王国情報発信
2. 活動成果	・ 県内各地の子育て施設や団体等の情報をホームページやメールマガジン、ツイッターやフェイスブックを使って発信した。 ・ より見やすくより更新しやすいサイトにするため、3月にサイトリニューアルをした。 ・ モバイル端末に対応したホームページに改修した。
3. 課題	・ アクセス数のさらなる増大 ・ 利用者からのフィードバックの対応
4. 事業（活動）の内容	○ 鳥取県子育ての公式ホームページ制作・管理更新 県内の子育て支援施設、団体、企業など34か所を訪問し、インタビュー内容などの記事を作成、更新した。 子育て応援パスポート新規協賛店の情報を379店掲載した。 子育て応援パスポート利用者に毎月3回メールマガジンを発行した。 コンテンツマネジメントシステムを導入し、サイトリニューアルをした。 携帯電話やスマートフォンに対応したサイトを作成した。 ツイッターやフェイスブックを使ってホームページの更新情報などを発信した。 ・ サイトページビュー 138,707 PV（23年1月1日～12月31日） ・ フェイスブックページ「いいね！」数 105 いいね！（24年2月24日現在） ・ twitterフォロワー数 2,028フォロワー（24年2月24日現在）

2011年事業（活動）報告書

1. 事業部名	地域マネージャー（家守プロジェクト）
2. 活動成果	1) 空き店舗再生及び利活用の実施 2) 空き民家の利活用実現 3) 事業活動の広報、イベントの実施
3. 課題	町なか住人の50歳代が強く記憶する店舗「I」の再生を目論んだが、家主への主旨説明が未熟だった。町の為、地域の為等公共視線での店舗開放はこの地域では説得材料にならないことを痛感する。
4. 事業（活動）の内容	活動成果の項目に従って記述します。 1) 魚町の空き店舗兼住居を”倉吉に眠っている文化芸術の鉱脈を発見する場所”として再生。美術作品の展示施設「ギャラリー魚Gyo」を平成23年10月20日より開館した。なお本事業終了後は、鉱脈の大部分を占める「砂丘社」メンバーの遺族により展示、サロンの機能を持つ施設に継続転身することを紹介。 2) 明倫地区N邸、成徳地区Y邸をそれぞれ住居として使用希望するUターンの夫婦二組に紹介。S夫婦は3月末から入居の計画で本人内装作業中。付帯して東仲町「M病院跡」を同様店舗兼住居として再生交渉進行中（本事業年度内完了を目指す）。 3) 地域マネージャーとしての広報活動としての日本海新聞社「潮流」執筆。 4) 事業終了の特に倉吉中心市街地各所各人に対する感謝を表する為の『町並み歴史変遷地図』の刊行を目指している（2月25日試作発表、3月中旬印刷発行）。「町並み保存会」もしくは「鳥取総合研究所」の版權物品とするべく作業中。 冬期恒例の「フリーマーケットおたからや」の1月2月実施を目指して作業中。

2011年事業（活動）報告書

1. 事業部名	鳥取県中部圏域の情報雑誌作成業務
2. 活動成果	・ 3月31日に、第2号を発行した。 ・ 10月31日に、第3号を発行した。
3. 課題	・ スポンサーの獲得 ・ 販売部数、販売場所の拡大
4. 事業（活動）の内容	鳥取県中部圏域の様々な情報を発信する情報雑誌を作成し、県内外の主要書店で販売する。 1月～3月 第2号 企画・制作・発行 4月～9月 第3号 企画・制作 10月31日 第3号 発行 11月～12月 第4号 企画・制作  

2011年事業（活動）報告書

1. 事業部名	E Vカー観光ガイド
2. 活動成果	①稼働日数（151日）②ガイド組数（483組） ③ガイド人数（1082人） ④E Vカーに乗られた（1082人）全員から、この事業を、是非平成24年度以降も続けて欲しいと強い要望があった。 ⑤白壁土蔵群赤瓦地区の各商店からも、E Vカー事業を平成24年度以降も、是非続けて欲しいと要望があり、E Vカー「れとろん」の存在価値が高まっており白壁土蔵群赤瓦地区観光推進と各商店の繁栄に、貢献できたと思う。
3. 課題	※「れとろん」の自立運営。 ※「れとろん」は制作してから4年も経ち、充電器の経年劣化と部品等が無く応急処置で走行したので、充電器等を新しくしたら経費負担が長期的に見て少なくなる。
4. 事業（活動）の内容	（4月～6月） ①ガイドコースの店で「れとろん」を固定客へのサービスや、固定客作りに利用するようになった。 ②5月14日、読売新聞の取材を受けて記事になった。 ③昨年「れとろん」に乗った観光客が今年の6月に13人で予約をされ1日貸し切りのガイドをした。 ④6月21日、毎日新聞の中国地方版で取材を受けて赤瓦白壁地区の観光PRをした。 （7月～9月） ①兵庫県のN様が、倉吉市長にメールで「れとろん」に乗ったお礼を送っていらっしゃって驚いた。 ②今年の夏も猛暑が続く「れとろん」には、エアコンが無くお客には団扇でしのいでもらった。 ③「れとろん」ガイドは見た目と違い猛暑で体力的にきつい時もある。 ④9/9(金)岡山県津山市のタウン情報誌JAKENの取材を受けて観光交流課と対応して、今までと違う倉吉のイメージをPRした。 ⑤ギャラリー(もみ)さんが赤瓦地区に移転して「れとろん」で宣伝してもらい観光客に高額商品を買ってもらったと喜ばれた。 ⑥昨年ガイドした観光客の紹介やリピーターが増えてきた。 （10月～12月） ①観光案内所から豊田家住宅周辺まで観光客を誘導する役割が「れとろん」ガイドで確実にその役目を果しており、3割客が増えたとのこと。 ②近県からマイカーで来る観光客は、リピーターになる可能性が高いので車のNo. プレートを見て積極的に声掛けをした為、近県からの観光客が少しずつリピーターになり増えてきた。 ③10/21(金)日本海TVネットワークで、山陰、山陽、四国地方に、赤瓦地区と「れとろん」を放送紹介された。 ④10/22(土)結婚披露宴用の写真の前撮りに「れとろん」を利用されて大変喜ばれた。 ⑤10/27(木)倉吉観光PR用DVD撮影に「れとろん」も出演し観光PRに貢献した。 ⑥11/12(土)出雲大社倉吉分院での結婚式と、赤瓦土蔵群での花嫁行列に「れとろん」を利用され大勢の観光客などで賑わい「れとろん」も注目された。 ⑦12/7(水)観光協会企画の女子旅プランで、広島テレビの取材に「れとろん」で赤瓦地区を案内した。 ⑧12/14(水)大阪の読売テレビ放送の「ニッポン、おもてなし旅」の番組取材で、タレントの島崎和歌子とモト冬樹を「れとろん」に乗せて玉川沿いを走るシーンの撮影があり、2人のタレントによる赤瓦地区の観光PRに貢献できた。

2011年事業（活動）報告書

1. 事業部名	移住定住促進事業
2. 活動成果	・2011年3月31日 県民向け定住啓発サイト「ようこそ ようこそ」をオープン。以後、運用更新。 ・2011年7月21日 移住定住啓発サイト「epology ここから始まるいい生活。」をオープン。以後、運用更新。 ・2012年2月 地域求人ポータルサイト「Jimotom」をオープン予定。 ・2012年3月 ウオーキングブランディングサイト「日本を歩こう。」をオープン予定。
3. 課題	・2012年2月からスタート予定の求人サイト「Jimotom」やウオーキングブランディングサイト「日本を歩こう。」、既にオープンしている「epology ここから始まるいい生活。」の継続及び発展 ・各サイトを手段とし、移住定住の実績、成果を上げること。
4. 事業（活動）の内容	■県民向け定住啓発サイト「ようこそ ようこそ」 【サイト概要】 日本海新聞の記事より鳥取県内で起こった出来事をサイト内で取り上げ紹介していく、ブランド構築サイト。キーワードは「おもてなし」 【業務内容】 日本海新聞より記事をピックアップ。引用した記事に「おもてなし」目線でコメントを付ける。 【掲載メディア】 日本海新聞 ■移住定住啓発サイト「epology ここから始まるいい生活。」 【サイト概要】 鳥取県に移住や定住を促進するため、県内に存在するキラーコンテンツ及びそれらに携わる人々を紹介していく、ブランド構築サイト。 【業務内容】 各カテゴリーに即した人々を取材、原稿制作・編集・広報までを担う。 今後の展開として、EC機能（旅行商品等）を付けていく。 【掲載メディア】 日本海新聞／山陰中央新報／県政だより／広報会議 ■地域求人ポータルサイト「Jimotom」 【サイト概要】 地域で働き、地域で暮らす。そんなライフスタイルを、「新しいふつう」にしたい。求められる仕事と、求められる人が出会う場所、新しい「ジモト」が見つかるポータルサイト。それが地域求人サイト「Jimotom（ジモトム）」 ターゲットは、都会で暮らし新しい価値感を模索している20～40代の男女を想定。地方求人情報を正しく伝えることも目的の1つである。また、求人情報のみならず住宅・子育て環境等、地域情報も併せて紹介。 【業務内容】 求人掲載企業への営業活動・取材・原稿制作・facebookページの作成。 ■ウオーキングブランディングサイト「日本を歩こう。」 【サイト概要】 鳥取中部を代表する地域資源であるウオーキングを全国にPRして移住定住を促進するため、鳥取中部からサイトを企画・制作・運営する。

2011年事業（活動）報告書

1. 事業部名	Touchで介護
2. 活動成果	・2月に家族間コミュニケーション促進DVDサービス開始。県内最高齢109歳の方のお誕生日を祝うDVDを同居・遠隔の家族の協力の元、制作。その後も市内の介護施設に通う方や倉吉市からの依頼でDVDを継続して制作中。 また、インターネットショッピングサイト Cocomo にて、同DVDサービスの取り扱いを12月に開始。 ・4月にパープルタウンにて一般利用者、特に高齢者向けにタッチパネル無料体験会開催。その後、たからやにて希望者向けに第2回を開催。
3. 課題	・DVDサービス利用者、iPhone/iPadアプリ利用者の拡大
4. 事業（活動）の内容	1 介護施設ご利用者とご家族のコミュニケーション促進サービスの提供 遠方にお住まいのご家族から、高齢者への贈り物として、お祝い等のメッセージ動画を含むDVD制作サービス「etowa(エトワ)」をスタート。 ギフトサイト「COCOMO(ココモ)」での特集ページ掲載、販売。 介護施設にてiPadの実演、講習を約週1回の頻度で実施。 2 介護施設内での情報管理コンサルタント 介護施設職員の情報管理にかかる負担を減らすべく、既存エクセルシートの改良を実施。さらに、介護記録用のiPhone/iPadアプリを制作中。介護記録の転記を削減し、日々記録したデータの再利用性を高める仕組みを提案。データ共有サーバを構築する必要がなく、低コストでいながら、離れた iPad でもデータをリアルタイムで閲覧できる仕組みを実現。2012年2月から協力施設にて導入テストを実行する予定。 3 一般向けIT講習 2011年4月にパープルタウンにて「タッチパネル講習会」を行った。普段パソコンをあまり使用されていない方向けに iPad の使い方を優しく指導。講師2名に加え、専門指導員を5名配置。パープルタウンイベント終了後もたからやにて第二回講習会を実施。 4 シニア向け介護予防 要介護未満のシニア向けの介護予防用のiPadアプリを考案中。楽しみながら継続して行えるものを想定。また、介護施設での iPad 活用法を2月のシニアネットフォーラムにて発表、またマーケティングリサーチを実行。

2011年事業（活動）報告書

1. 事業部名	新しい公共
2. 活動成果	1、活動団体支援 相談窓口「鳥取中部NPOサポート室」設置 2、企業経営者、NPO、学生他どなたでも参加可能な講座みんなの学びの場『トットリコクーン』を開催
3. 課題	集客、広報の仕方
4. 事業（活動）の内容	11月7日・8日 炭谷俊樹氏をお招きし、社会価値と企業『探究型生き方のすすめ』の講座を中部と西部で開催 11月14日・15日 阿部耕一朗による、『情報発信とは』の講座を中部・西部で開催

2011年事業（活動）報告書

1. 事業部名	琴櫻記念館
2. 活動成果	1) 倉吉淀屋内に琴櫻記念館をオープンした 来館者数 10月(23日のオープンから) 271人 11月 1677人 12月 418人 2) 琴櫻関に関する資料を収集した 3) 展示環境の整備に努めた 4) 来館者との交流を心掛けた 5) 記念館のPRに努めた
3. 課題	○展示品の管理→展示環境の改善に努めたが十全ではない ○おもてなし→寒さ、遠さへの対策がほとんどできていない ○キャプション不足→ものを置くだけになっている ものの背景が伝わるようにしたい
4. 事業（活動）の内容	1) 佐渡ヶ嶽部屋をはじめ、関係各所から琴櫻関に関する資料をお借りし、倉吉淀屋内に展示、記念館をオープンした。 2) 琴櫻関に関する書物、当時の新聞・市報等、資料にあたり情報を収集した。 ご家族・お弟子さん・入門前や現役当時を知る関係者等に話を聞き、琴櫻関に関するエピソードを収集した。 写真・新聞スクラップ・化粧廻し下絵・手形色紙 現役当時の本場所プログラム等の資料を、開館後新たにお貸しいただいたり、ご寄贈いただいたりしました。 3) 倉吉博物館の学芸員の方に助言をいただき、湿度・照度を計測、除湿器・遮光カーテンUVカットフィルム等を設置し、日々展示品の保護に努めた。 4) こちらが持っている情報を一方的に説明するのではなくお客様の話をよく聞くように心がけた。 滞在時間が30分～最大4時間ほどと、ゆっくり見ていただくお客様が多く「満足度向上」「リピーターの獲得」「新たな情報・資料の収集」にもつながった。 5) リーフレットを作成し、倉吉市内観光拠点・全国の佐渡ヶ嶽部屋後援者に配布した。 新聞4紙(日本海新聞・山陰中央新報・読売新聞・中国新聞)・7記事、テレビ3局(NHK・ケーブルテレビ・日本海テレビ)、雑誌1誌(月刊相撲)にて、取り上げていただきました。

2011年事業(活動)報告書

1. 事業部名	ウンビーゴフットボールクラブ事業部			
2. 活動成果	・フットサルへの関心を高め、参加者を拡大できた。 ・OBでFリーグ 府中アスレチックFCの完山選手が、フットサル日本代表に選出された。			
3. 課題	・練習環境の整備			
4. 事業(活動)の内容	月	カテゴリー	活動内容	備考
	4	全体	ウンビーゴFC大総会	
		全体	ファミリーフットサル大会参加	
		Jr	中部ジュニアサッカー連合会新人戦出場	
	5	JY	サッカー祭出場	
		JY	3種リーグ戦	5月～8月
		事務局	広報誌発行	
		Jr	全日本少年サッカー鳥取県大会中部予選出場	
	6	大人	まつだ杯フットサル大会出場	男子チーム・女子チーム
		JY	クラブユース選手権鳥取県大会出場	
		Jr	マダナルドU-10ちびっ子大会出場	
	7	Jr	中部ジュニアサッカー連合会U11新人リーグ(1stステージ)出場	
		Jr	総社市市長杯(三渡海サッカー大会)U-12出場	
		JY	総社市市長杯(三渡海サッカー大会)U-15出場	
	8	JY	とろっこリーグ出場	
		Jr	倉吉打吹ライオンズクラブリーグ 少年サッカー大会出場	
		Jr	4種リーグ戦	8月～12月
		JY	高円宮杯ジュニアユース選手権中部予選出場	
	9	ジュニア	鳥取県U-10大会中部予選出場	
		JY	高円宮杯ジュニアユース選手権鳥取県大会出場	
		ジョマジカ	中部フットサルリーグ1部参戦	9月～11.3月
		プリンカール	中部フットサルリーグO-35部参戦	"
	10	Jr	全山陰少年サッカー鳥取県大会中部地区予選出場	
		FsC	倉吉市市民フットサル大会出場	
	11	Jr	全日本少年フットサル大会「バーモントカップ」中部予選出場	
	12	Jr	全日本少年フットサル大会「バーモントカップ」県大会	
	1	全体	「完山徹一選手 応援弾丸ツアー」敢行	45名参加予定
		Jr	中部ジュニアフットサル大会出場	
		JY	鳥取県総合フットサル大会U-15クラス	
		FsS(女性)	フェミニティーリーグ出場	1月～10.3月
	2	JY	ユースフットサル選手権中部予選出場	参加予定
		Jr	鳥取県少年サッカーU-11大会中部地区大会出場	ディビジョンⅠに出場予定
		ジョマジカ	鳥取県フットサルリーグ参入戦出場予定	高校生・社会人のフットサルチーム
		FsS(女性)	エンジョイリーグ出場予定	
	3	JY	JFAプレミアカップ中部予選出場予定	
		Jr	倉吉打吹ライオンズクラブリーグ少年サッカー大会出場予定	
	通年	指導部	鳥取短大付属幼稚園"サッカー遊び"講師(毎週1回)	

第 8 期

決 算 報 告 書

自：平成23年 1月 1日

至：平成23年12月31日

特定非営利活動法人 未来

理事長 岸田 寛昭

特定非営利活動にかかる貸借対照表
貸借対照表

平成 23年 12月 31日 現在

NPO法人 未来
(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	413,770		
普通預金	42,331,577		
未収会費	94,000		
未収金	2,509,504		
商品	513,756		
貯蔵品	625,040		
前払費用	71,316		
流動資産合計		46,558,963	
2 固定資産			
建物	761,185		
什器備品	7,317		
リース資産	415,157		
電話加入権	59,240		
固定資産合計		1,242,899	
資産合計			47,801,862

貸借対照表

平成 23年 12月 31日 現在

NPO法人 未来

科 目	金 額		
Ⅱ 負債の部			
1 流動負債			
未払金	12,538,193		
前受金	33,545,035		
預り金	629,876		
流動負債合計		46,713,104	
2 固定負債			
長期未払金	514,395		
固定負債合計		514,395	
負債合計			47,227,499
Ⅲ 正味財産の部			
前期繰越正味財産		409,421	
当期正味財産増加額		164,942	
正味財産合計			574,363
負債及び正味財産合計			47,801,862

特定非営利活動

にかかる収支計算

収益事業収支計算書

平成 23年 1月 1日 から平成 23年 12月 31日 まで

NPO法人 未来

(単位:円)

科 目	金	額
(事業活動損益の部)		
I 事業活動収入		
1 入会金収入		
入会金収入	30,000	30,000
2 会費収入		
正会員会費収入	597,500	
団体会員会費収入	150,833	
賛助会員会費収入	5,000	753,333
3 事業収入		
事業収入	113,066,953	
補助金収入	3,218,746	
その他の収入	2,109,525	118,395,224
4 補助金等収入		
民間助成金収入	200,000	200,000
5 寄付金収入		
寄付金収入	100,380	
募金収入	58,241	158,621
事業活動収入合計		119,537,178
II 事業活動費用		
1 事業費		
期首たな卸高	865,356	
仕入高	835,726	
小 計	1,701,082	
期末たな卸高	513,756	
当期事業原価		1,187,326
給料手当	50,866,572	
賞与	100,000	
法定福利費	7,068,073	
旅費交通費	7,679,820	
通信運搬費	1,314,940	
消耗什器備品費	1,771,809	
消耗品費	2,570,976	
修繕費	1,091,280	
印刷製本費	4,167,065	
燃料費	524,817	
光熱水料費	7,123,909	
賃借料	6,814,892	
保険料	679,032	
諸謝金	2,882,826	
租税公課	147,600	
負担金支出	830,000	
委託費	7,882,216	
会議費	18,000	
食料品費	687,324	
接待交際費	154,198	
交流会費	224,597	
広告費	6,659,722	
図書研究費	156,738	
諸会費	132,572	
取材・調査費	1,518,378	
雑費	1,462,773	115,717,455

特定非営利活動にかかる収支

収益事業収支計算書

平成 23年 1月 1日 から平成 23年 12月 31日 まで

NPO法人 未来

科 目	金	額
2 管理費		
給料手当	1,213,625	
法定福利費	89,801	
福利厚生費	25,500	
会議費	157,544	
交際費	116,810	
旅費交通費	133,333	
通信運搬費	827,807	
消耗什器備品費	353,683	
消耗品費	173,543	
修繕費	231,426	
燃料費	131,497	
賃借料	80,503	
保険料	71,830	
諸謝金	306,600	
租税公課	9,300	
負担金支出	6,040	
委託費	144,001	
雑費	625,018	4,697,861✓
3 減価償却額		
建物減価償却額	41,900	
什器備品減価償却額	404,019	
リース資産減価償却額	1,660,625	2,106,544✓
事業活動費用合計		122,521,860✓
事業活動利益（損失）		-2,984,682
(事業活動外損益の部)		
Ⅲ 事業活動外収入		
1 雑収入		
受取利息	4,248	
雑収入	3,469,419	3,473,667✓
事業活動外収入合計		3,473,667✓
Ⅳ 事業活動外費用		
事業活動外費用合計		0
事業活動外利益（損失）		3,473,667✓
経常利益（損失）		488,985✓
(特別損益の部)		
Ⅴ 特別利益		
特別利益合計		0
Ⅵ 特別損失		
特別損失合計		0
固定資産売却差額調整		0
税引前当期正味財産増加額		488,985✓
法人税、住民税及び事業税		324,043
当期正味財産増加額		164,942✓
前期繰越正味財産額		409,421
期末正味財産合計額		574,363✓

特定非営利活動
たから財産目録

財産目録

平成23年12月31日現在

NPO法人 未来

(単位:円)

(非営利活動事業)

科 目 ・ 摘 要	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金	(413,770)	
小口現金	413,503	
LLPエポック3 小口現金	267	
普通預金	(42,331,577)	
山陰合同銀行 倉吉支店 (3606265) 本部	39,478,312	
山陰合同銀行 倉吉支店 (3640012) たからや	1,306,140	
山陰合同銀行 倉吉支店 (3643386) 心プロ 決済	338,360	
山陰合同銀行 倉吉支店 (3645231) 心プロ	939,647	
山陰合同銀行 倉吉支店 (3696783) タッチで介護	15,100	
鳥取銀行 倉吉支店 (0050640) 外部評価	10,768	
鳥取銀行 倉吉支店 (0050593) 情報の公表	3,914	
山陰合同銀行 倉吉支店 (3691762) LLPエポック3	239,336	
未収会費	(94,000)	
正会員年会費	84,000	
団体会員年会費	10,000	
未収金	(2,509,504)	
たからや利用料・共益費	574,204	
韓国ウォーク運営費助成金・(財)鳥取県国際交流財団	1,361,000	
外部・第三者評価・情報の公表調査料	189,300	
23年分インターネット、PC使用料・新産業共通基盤	60,000	
未来ウォーク事業協力費・中部鉄道サークル	50,000	
ノルディックウォーク補助金・湯梨浜町	200,000	
市民活動事業コピー、印刷代・新産業共通基盤他	75,000	
商品	(513,756)	
未来ウォークCD	513,756	
貯蔵品	(625,040)	
未来ウォーク飲料用容器・Tシャツ・帽子	625,040	
前払費用	(71,316)	
とっとり総研連携事業事業開始前支出分	71,316	
流動資産合計		46,558,963
2 固定資産		
建物	(761,185)	
おやきや内装改修工事	1	
おやきや外装改修工事	761,184	
什器備品	(7,317)	
ノートパソコン(心プロ)	7,317	
リース資産	(415,157)	
リコーイマジオMP(市民活動)	82,845	
理想科学リソグラフ(市民活動)	50,715	
エプソンスキャナ(中部12万)	25,502	
DELLパソコン(子育て王国)	44,730	
DELLパソコン(子育て応援隊)	37,170	
スバルサンバーバン(中部12万)	116,550	
スバルプレオバン(子育て応援隊)	57,645	
電話加入権	(59,240)	
0858-22-9791	34,440	
0858-22-8999	24,800	
固定資産合計		1,242,899
資産合計		47,801,862

科 目 ・ 摘 要	金 額
Ⅱ 負債の部	
1 流動負債	
未払金	(12,538,193)
電話料	18,837
送料 ・ ヤマト運輸、佐川急便	43,565
確定消費税	1,785,500
本部人件費12月分	103,875
事務手数料23年分 ・ 山田税理士事務所	151,200
事務用品 ・ BYヨシダ	17,800
会議費用・羽衣	134,310
車両修理 ・ 平岩自動車	2,573
妖怪ウォーク負担金・鳥取県ウォーキング協会	30,000
ジオウォーク負担金・鳥取県ウォーキング協会	100,000
19のまちウォーク景品代・鳥取県商工会連合会	155,296
たからや施錠代行、警備料 ・ 山陰警備保障	21,000
たからや人件費12月分	41,940
たからや開錠代行料 ・ 衣笠 義雄	19,600
モップ代他 ・ リースキン	2,394
トイレ清掃委託料 ・ シルバー人材センター	6,048
上下水道料12月分 ・ 倉吉市	11,612
電気料12月分 ・ 中国電力	606,893
23年11.12月分情報開示・外部評価謝金、交通費	119,100
23年12月外部評価人件費	79,350
地域マネージャー人件費12月分	303,000
地域マネージャー電気料12月分 ・ 中国電力	21,979
地域マネージャー水道料12月分 ・ 倉吉市	3,678
地域マネージャーガス料12月分 ・ 山陰酸素	11,397
地域マネージャー携帯電話料12月分 ・ AU	3,262
市民活動事業人件費12月分	287,200
市民活動事業パフォーマンスチャージ料 ・ 衣笠商会	78,140
中部12万事業人件費12月分	720,000
中部12万事業携帯電話料12月分 ・ ソフトバンク	36,833
中部12万事業携帯電話料12月分 ・ AU	2,947
中部12万事業携帯電話料12月分 ・ ドコモ	6,517
中部12万事業ガソリン代 ・ 打吹商事	4,873
中部12万事業コピー代 ・ スイコー商会	4,109
中部12万事業広告掲載料 ・ 新日本海新聞社	339,318
子育て応援隊事業人件費12月分	170,000
子育て応援隊事業ガソリン代 ・ 打吹商事	3,377
子育て王国事業人件費12月分	170,000
情報誌作成事業人件費12月分	720,000
情報誌作成事業携帯電話料12月分 ・ ドコモ	16,299
情報誌作成事業広告料 ・ 新日本海新聞社	45,454
情報誌作成事業ガソリン代 ・ 打吹商事	8,920
情報誌作成事業掲載用原稿料 ・ 山本貴代	10,500
情報誌作成事業印刷代 ・ 山本印刷	1,435,350
情報誌作成事業デザイン委託料 ・ 鈴木守デザイン室	105,000
情報誌作成事業デザイン委託料 ・ 佐倉傑崇	21,000
情報誌作成事業業務出張旅費・中屋旅館	7,500
EVカー事業人件費12月分	180,000
EVカー事業携帯電話料12月分	988
EVカー事業謝金・岡留明	65,000
移住定住事業人件費12月分	1,440,000
移住定住事業業務出張旅費・セントパレス	19,200
移住定住事業企画料・スターランド	376,220
移住定住事業サーバーレンタル料他・ITTR	61,173
タッチで介護事業人件費12月分	480,000
タッチで介護事業携帯電話料12月分 ・ ソフトバンク	17,799
タッチで介護事業携帯電話料12月分 ・ AU	4,942
社会保険料11, 12月分	1,905,325

科 目 ・ 摘 要	金 額		
前受金	(33,545,035)		
24年正会員・団体会費前受	16,000		
24年1～3月分たからや利用料前受	1,278,444		
24年心プロ事業委託費・鳥取県家庭地域課	157,003		
24年以降市民活動事業委託費・倉吉市市民参画課	251,902		
24年以降中部12万事業活動委託費・中部ふるさと広域連合	2,488,093		
24年以降子育て応援隊事業委託費・鳥取県子育て室	1,283,550		
24年以降子育て王国事業委託費・鳥取県子育て室	1,330,009		
24年以降情報誌作成事業委託費・中部ふるさと広域連合	2,053,044		
24年以降EVカー事業委託費・倉吉市商工観光課	1,517,580		
24年以降19のまちを歩こう事業委託費・鳥取県健康政策課	2,562,032		
24年以降地域マネージャー事業委託費・鳥取県協働課	484,735		
24年以降移住定住事業委託費・中部ふるさと広域連合	8,310,065		
24年以降タッチで介護事業委託費・鳥取県産業振興総室	4,282,668		
24年以降魚育事業委託費・鳥取県子育て室	294,200		
24年以降NPO等相談窓口事業委託費・鳥取県	2,744,800		
24年以降ネットワーク、連携促進事業・鳥取県	418,381		
24年以降琴櫻資料展示事業・倉吉市商工観光課	1,243,454		
24年以降団体基盤向上事業委託費・鳥取県	2,829,075		
預り金	(629,876)		
給与源泉預り	114,929		
忘年会参加費預り	272,000		
その他	242,947		
流動負債合計		46,713,104	
2固定負債			
長期未払金	(514,395)		
車両リース未経過リース料・クリエイティブオート	116,550		
車両リース未経過リース料・山陰総合リース	57,645		
プリンタ他リース未経過リース料・山陰総合リース	133,560		
パソコン他リース未経過リース料・山陰総合リース	206,640		
固定負債合計		514,395	
負債合計			47,227,499
Ⅲ正味財産の部			
前期繰越正味財産		409,421	
当期正味財産増加額		164,942	
正味財産合計			574,363

第 8 期

収 支 計 算 報 告 書

自：平成23年 1月 1日

至：平成23年12月31日

(その他の事業)

特定非営利活動法人 未来

理事長 岸田 寛昭

貸借対照表

平成 23年 12月 31日 現在

NPO法人 未来
(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部 資産合計			0

貸借対照表

平成 23 年 12 月 31 日 現在

NPO法人 未来

科 目	金 額
Ⅱ 負債の部	
負債合計	0
Ⅲ 正味財産の部	
正味財産合計	0
負債及び正味財産合計	0

財産目録

平成23年12月31日現在

NPO法人 未来
(単位：円)

(その他の事業)

科 目 ・ 摘 要	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	(0)		
普通預金	(0)		
未収会費	(0)		
未収金	(0)		
流動資産合計		0	
2 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			0
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	(0)		
預り金	(0)		
流動負債合計		0	
負債合計			0
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		0	
当期正味財産増加額		0	
正味財産合計			0

収支計算書

平成 23 年 1 月 1 日 から平成 23 年 12 月 31 日 まで

NPO 法人 未来
(単位: 円)

科 目	金 額
(資金収支の部)	
I 経常収入の部	
経常収入合計	0
II 経常支出の部	
経常支出合計	0
経常収支差額	0
III その他資金収入の部	
その他資金収入合計	0
IV その他資金支出の部	
その他資金支出合計	0
当期収支差額	0
前期繰越収支差額	0
前期繰越収支差額調整額	0
次期繰越収支差額	0
(正味財産増減の部)	
V 正味財産増加の部	
増加額合計	0
VI 正味財産減少の部	
減少額合計	0
当期正味財産増加額	0
前期繰越正味財産額	0
期末正味財産合計額	0

収支計算書（事業収支）

平成 23年 1月 1日 から平成 23年 12月 31日 まで

NPO法人 未来

科 目	金	額
1 事業収入 事業収入合計		0
2 事業費 事業費合計 当期事業収支差額		0
		0

収益事業収支計算書

平成 23 年 1 月 1 日 から平成 23 年 12 月 31 日 まで

NPO 法人 未来
(単位: 円)

科 目	金 額
(事業活動損益の部)	
Ⅰ 事業活動収入	
事業活動収入合計	0
Ⅱ 事業活動費用	
事業活動費用合計	0
事業活動利益 (損失)	0
(事業活動外損益の部)	
Ⅲ 事業活動外収入	
事業活動外収入合計	0
Ⅳ 事業活動外費用	
事業活動外費用合計	0
事業活動外利益 (損失)	0
経常利益 (損失)	0
(特別損益の部)	
Ⅴ 特別利益	
特別利益合計	0
Ⅵ 特別損失	
特別損失合計	0
税引前当期正味財産増加額	0
当期正味財産増加額	0
前期繰越正味財産額	0
期末正味財産合計額	0

前事業年度の役員名簿

特定非営利活動法人 未来

役名	氏 名	住所又は移住	就任期間	報酬を受けた期間
理事	岸 田 寛 昭	倉吉市上井783番地24	23年1月1日～23年12月31日	無
理事	遠 藤 公 章	東伯郡湯梨浜町大字園2226番地2	23年1月1日～23年12月31日	無
理事	松 田 隆	倉吉市新町3丁目1178番地	23年1月1日～23年12月31日	無
理事	岩 本 龍 司	東伯郡北栄町由良宿1003番地1	23年1月1日～23年12月31日	無
理事	石 亀 靖	倉吉市服部695番地	23年1月1日～23年12月31日	無
理事	讃 岐 英 夫	倉吉市清谷町1丁目86番地2	23年1月1日～23年12月31日	無
理事	山 田 悌 次	東伯郡湯梨浜町大字園728番地3	23年1月1日～23年12月31日	無
理事	池 原 清 美	米子市両三柳211番地	23年1月1日～23年12月31日	無
理事	谷 本 弘 樹	倉吉市金森町26番地	23年1月1日～23年12月31日	無
理事	水 野 聖 子	東伯郡三朝町大字穴鴨458番地	23年1月1日～23年12月31日	無
理事	八 代 慎 一	倉吉市海田南町249番地4	23年1月1日～23年12月31日	無
理事	山 崎 信 吾	倉吉市上井779番地11	23年1月1日～23年12月31日	無
監事	廣 田 和 幸	倉吉市昭和町2丁目57番地	23年1月1日～23年12月31日	無
監事	向 井 潤	倉吉市上灘町18番地	23年1月1日～23年12月31日	無